

(別表1)

## 地域の特性と留意事項

地区名	市町村	法令による地区指定	土地所有区分	現状及び留意事項
網走市美岬地区	網走市	網走国定公園第2種特別地域及び第3種特別地域	国有林（網走南部森林管理署）	<p>当該地区は、網走国定公園特別地域に含まれ、隣接する能取湖の水面は道指定能取湖鳥獣保護区に指定されている。</p> <p>道が実施しているエゾシカライトセンサス調査では道道76号などを調査コースとし、毎年観測を行っているが、近年目撃観察数が増加傾向にある。</p> <p>当地区はエゾシカが通年生息しており、多くの国有林と隣接する農地からなっている。近年、農地への被害が増加しているとともに、美岬地区の周囲を走る道道76号にエゾシカが出没することにより、交通事故のリスクも上昇している。</p> <p>網走市によって銃猟及びわな猟（くくりわな、囲いわな、箱わな）が行われている。わなの付近に設置された自動撮影カメラでは、わなに近寄るシカが多数撮影されているが、捕獲には至らず、いわゆる「スレジカ」が発生しているとみられ、捕獲数が低迷している。そこで、警戒心の強いスレジカに対しても効果的な捕獲手法を確立し、エゾシカ被害の削減を目指す。</p> <p>また、当該地域には希少猛禽類営巣地の存在などにより配慮が必要となる場所も存在するため、留意すること。</p>

(別表 1)

地区名	市町村	法令による地区指定	土地所有区分	現状及び留意事項
北見市常呂町岐阜地域	北見市	網走国定公園第2種特別地域 網走国定公園乗り入れ規制区域	国有林（網走中部森林管理署所管） 北見市有地	<p>当該地区周辺ではビート、ばれいしょ、小麦などが生産されており、エゾシカによるこれら作物への食害が甚大である。</p> <p>隣接するワッカ地区に所在する道指定栄浦鳥獣保護区においても、エゾシカが多数生息していることが確認されており、ワッカ地区が地区周辺の個体の越冬地として機能していると考えられていた。しかし、過去に行われた指定管理鳥獣捕獲等事業における自動撮影カメラによる観察結果より、ワッカ地区における個体の出入りはほとんど無い可能性が示唆された。つまり、常呂地域で農業被害をもたらしている個体はワッカ地区外の個体である可能性がある。</p> <p>以上より、当該地区におけるエゾシカ被害軽減を目標に捕獲等事業を実施する。</p> <p>なお、当該地区は国指定史跡である常呂遺跡が所在するため、地区への立入の際はこの旨を念頭に置くこと。また、当該地域には希少猛禽類営巣地の存在などにより配慮が必要となる場所も存在するため、留意すること。</p>